

学校と家庭をむすぶ

石神井台小学校

# 石台だより

〒177-0045 練馬区石神井台8-6-33 TEL3928-7124



平成27年1月8日 No.454

## 新しい年を迎えて ～基礎・基本に立ち返ることの大切さを！～

校長 渡邊 浩一

新年明けましておめでとうございます。新しい年が皆様にとって希望に満ちた幸多き年でありますよう、心よりお祈り申し上げます。

さて、昨年、日本では夏場に相次いだ台風被害や、豪雪、地震、噴火等、自然災害に関する出来事が目立ち、改めて自然災害の恐ろしさを実感させられた1年でした。一方、2月のソチ・オリンピックで羽生結弦選手が見事にフィギュアスケート・日本選手で初となる金メダルを獲得、テニス界での錦織圭選手の活躍等、それまで歯が立たなかった世界の舞台において、若い選手の力を見せ付けてくれた1年でもありました。また、赤崎教授、天野教授、中村教授の3人が青色発光ダイオード(LED)でノーベル物理学賞を受賞されたことも、これからの国際社会を担う子供たちに夢と希望を与えられ、明るい未来に少しずつ近づいているのではないのでしょうか。

今年の干支は「乙未(きのとひつじ)」です。「乙(きのと)」とは、地表に出た草木の芽が、そのまま真っ直ぐに伸びていけず、曲がりくねった形になりながらも上へ向かって成長するという意味だそうです。ちょうど、その姿は子供たちが将来の夢や目標に向けて大きな飛躍、成長を見据え、じっくりと基礎・基本の力を蓄えて進んでいく様子に重なります。表面的な知識や聞きかじりの経験に頼るだけでは、国際社会が身近になってきた時代において、自分の夢や目標にチャレンジして「自分を輝かせる」ことは難しいでしょう。

そのためにも、私たち教職員は、子供たちの夢や目標が実現できるように、基礎・基本に立ち返ることを心がけ、今後とも、より一層、指導・支援の充実に努めてまいります。

夢や目標を達成する力とは、基礎・基本を確実に身に付け、それらを活用する力です。学問や芸術、スポーツなど、どの分野でも基礎・基本を習得することから始まります。これをおろそかにすると上達が遅いだけでなく、上達に限界ができてしまいます。一流と言われる学者やアスリートでもスランプに陥ったときは、まず基礎・基本に立ち返り、そこからもう一度自分を見つめ直し、学習や練習をされると言われています。

どのような時代であろうとも、たくましく自分の未来を切り開くことのできる子供を育てる。そのことが今まで以上に求められます。そのためには、今後どのようなことが求められるのでしょうか。

私は、何も難しいことであるとは考えません。学校においては、「聞き方・話し方名人を目指し、先生や友達の話をしっかり聞き、自分の考えを相手に伝えられるように努める。」「一時間一時間を大切に一生懸命勉強する。」などという極めて基本的なことです。ご家庭においては、「早寝・早起き・朝ごはん。」「家庭学習は毎日行う。」「学習の準備は前日に行う。」などの基本的なことを、必ず、行う習慣を身に付けてほしいということです。

二学期後半は短いですが、一年間のまとめにあたる期間であるとともに、次の新しい学年に向けての準備にあたる大切な時期です。6年生は6年間の総まとめをするとともに、中学校に向けて夢や希望をふくらませてほしいと思います。下級生は6年生を見習っていろいろなことに挑戦し、努力してほしいと思います。

昨年末、「四月からの石台小の教育活動等について」保護者・地域の皆様のお考えをお聞かせいただきましたところ、約81%の回答がありました。お忙しい中、ご協力をいただき、ありがとうございました。皆様の貴重なご意見を真摯に受け止めて、これからの教育改善や学校運営に生かしてまいります。尚、集計結果とその改善策等は、三月の学校便りでお知らせします。

子供たち同様、私たち教職員も一日一日を大切に目標の実現に向けて努力してまいりますので、二学期後半も変わらぬご指導・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

## ●石神井特別支援学校音楽交流会

昨年12月19日、石神井特別支援学校の音楽交流会に出演しました。地域の中学校のダンスや太鼓、特別支援学校中学部2年のダンスパフォーマンスを鑑賞して楽しみ、石台小は「ありのまま」の合唱、「君を乗せて」の合奏を披露しました。特別支援学校の子供たちが体中でリズムをとり楽しんでくれました。交流を通して“心のバリアフリー”が子供たちに広がることを願っています。



[担当：音楽専科]

## ●2年生 生活科交流

昨年12月12日に1・2年生の交流活動がありました。今回は、2年生が1年生にほかけ車の作り方を教え、1年生がほかけ車を作りました。年間を通して行ってきた交流活動も、今回で5回目でした。子供たちは、とても楽しんで活動していました。



[担当：2年担任]

## 書き初め展 ～国語部より～

日本には、新年の2日に書き初めをする伝統的な習慣があります。本校でも、1月19日(月)～1月30日(金)の期間に校内書き初め展を行います。1・2年生は硬筆、3年生以上は毛筆です。子供たちは気持ちも新たに取り組んでいます。

児童の作品は、各教室の廊下の掲示板や壁面に展示されます。子供たちが頑張って書いた力作をご覧くださいませようご案内いたします。

- 題材 硬筆 1年「お正月に…」  
2年「はつ日の出を…」  
毛筆 3年「光るにじ」  
4年「世界の子」  
5年「強い信念」  
6年「創造する心」



なお、練馬区小中連合書き初め展は、1月24日(土)、1月25日(日)に練馬区立美術館で開催されます。

日	曜	1月の予定
8	木	冬季休業日明け全校朝会 大掃除 給食始 委員会
9	金	児童集会 計測: 4・6年 ◆ 安全指導
10	土	セーフティ教室: 1・3・4・6年
11	日	
12	月	成人の日
13	火	放送朝会 計測: 3・5年
14	水	計測: 1・2年
15	木	児童集会 ● 高齢者福祉施設訪問: 6年
16	金	◆
17	土	連合図工展【1/17～1/22】
18	日	
19	月	全校朝会 クラブ ◆ 校内書き初め展始
20	火	白ふじ幼稚園交流: 5年 ◆
21	水	
22	木	児童集会 避難訓練 ●
23	金	高齢者福祉施設訪問: 6年 ◆
24	土	連合書写展
25	日	連合書写展
26	月	全校朝会 クラブ ◆ 上石神井幼稚園交流: 5年
27	火	関町第3保育園交流: 1年 ◆
28	水	石神井台第2保育園交流: 1年
29	木	音楽集会 社会科見学5年 ● 石神井台保育園交流: 1年
30	金	社会科見学4年 ◆ 校内書き初め展終 上石神井第3保育園交流: 1年
31	土	

- スクールカウンセラー 開室日  
◆心のふれあい相談員 開室日



学校ホームページ  
携帯電話からも  
閲覧できます。  
よろしくお願  
い  
します。